## 平成20事業年度

決 算 報 告 書

自:平成20年 4月 1日 至:平成21年 3月31日

国立大学法人山梨大学

国立大学法人山梨大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	9, 940	10, 953	1, 013	(注1)
施設整備費補助金	578	593	15	
補助金等収入	-	513	513	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	51	51	_	
自己収入	14, 880	15, 261	381	
授業料、入学料及び検定料収入	2, 747	2, 720	△ 27	
附属病院収入	11, 871	12, 159	288	(注3)
財産処分収入	_	_	-	
雑収入	262	382	120	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1, 059	3, 407	2, 348	(注4)
承継剰余金	29	29	_	
目的積立金取崩	965	862	△ 103	(注5)
計	27, 502	31, 669	4, 167	
支出				
<b>業務費</b>	21, 404	21, 736	332	
<b>教育研究経費</b>	8, 588	8, 435	△ 153	(注6)
診療経費	12, 816	13, 301	485	(注7)
一般管理費	3, 319	3, 425	106	(注8)
施設整備費	629	644	15	
補助金等	_	513	513	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1, 059	2, 576	1, 517	(注10)
長期借入金償還金	1, 091	1, 095	4	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	_	-	
計	27, 502	29, 989	2, 487	
収入一支出	0	1, 680	1, 680	

## ○予算と決算の差異について

- (注1)運営費交付金について、決算額には平成19年度繰越運営費交付金債務を含むため、予算金額に比して決算金額が 1,013百万円多額となっております。
- (注2)補助金等収入について、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が513百万円多額となっております。
- (注3)附属病院収入について、外来患者数、手術件数の増等により予算金額に比して決算金額が288百万円多額となっております。
- (注4)産学連携等研究収入及び寄附金収入等において、予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が2,348百万円多額となっております。
- (注5)目的積立金取崩について、自己収入の増分を充当したことにより、予算金額に比して決算金額が103百万円少額 となっております。
- (注6)教育研究経費において、退職金支出の減少等により、予算金額に比して決算金額が153百万円少額となっております。
- (注7)診療経費において、(注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が485百万円多額となっております。
- (注8)一般管理費において、退職金支出の増等により、予算金額に比して決算金額が106百万円多額となっております。
- (注9)補助金等において、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が513百万円多額となっております。
- (注10)産学連携等研究経費及び寄附金事業費等において、(注4)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が 1,517百万円多額となっております。

## ○損益計算書との集計区分の相違について

- (1)業務費の教育研究経費、診療経費には、損益計算書の教員人件費及び職員人件費が含まれております。 また、業務費の一般管理費には、損益計算書の役員人件費及び職員人件費が含まれております。
- (2)業務費の教育研究経費には、損益計算書の研究経費、教育研究支援経費が含まれております。 また、寄附金を財源とする費用は含まれておりません。